



2/11 元日本代表監督を 迎えて

—キャッチボールは基本—



美津島野球場で、野球でバルセロナオリンピック出場経験があり元日本代表監督の小島啓民氏^{ひろたみ}を講師として「スポーツ指導者講演会及び野球教室」を開催しました。野球教室では、小・中学生が多数参加し、走塁やキャッチボール・打撃等の基本を楽しくわかりやすく教えてもらいました。

2/19 佐護の魅力を活かした 活動が実を結ぶ

—平成28年度日本自然保護大賞受賞—



上県町で活動している「佐護ヤマネコ稲作研究会」が、自然保護と生物多様性保全に貢献した団体などの優れた取り組みを顕彰する「地域の活力部門」で大賞を受賞しました。平成21年7月に佐護地区で結成、現在22名で活動。環境に配慮した米づくりと佐護地区の地域活性化に取り組んでいます。

2/4・5 有人国境離島法 施行を前に

—松本大臣対馬来島—



美津島町漁尾崎支所で説明を受ける松本大臣

松本純内閣府海洋政策担当大臣が対馬を視察にられました。大臣は、国境離島の重要性や地域が抱える課題などの状況を確認。「歴史・伝統・文化・自然など本土にない魅力的な資源を国境の島対馬の強みとして生かし、定住環境の整備を図る事が重要」と述べられました。

2/10 氷点下1度の 極寒の中

—上対馬高校耐寒強歩大会—



この冬一番の最強寒波の中、上対馬高校を発着点とする上対馬高校耐寒強歩大会が行われました。1・2年生64名（男子24名・女子40名）が4～5名ずつ15班に分かれ、同校から鰐浦・豊・泉・比田勝を回るルート約20kmを、寒風吹き荒れる中、生徒達は元気に完歩しました。

まちの話題

スポーツ・デザイン

各課からの
お知らせ

島おこし協働隊
集落支援員レポート

少年の主張大会

消費生活相談所たす
年金コーナー他

わがまち再発見
博物館通信

情報BOX

図書館情報

こっほろショッピング

福岡事務所
レポート他

おくやみ
動き他

特別診療案内他

まちの話

スポーツインダー

各課からの
お知らせ

島おこし協働隊
集落支援員レポート

少年の主張大会

消費生活相談所だよ
年金コーナー他

わがまち再発見
博物館通信

情報BOX

図書館情報

こほろシヨッキング

福岡事務所
レポート他

おくやみ
市長の動き他

特別診療案内他

2/19 市の花 「玄海つつじ」を残そう



美津島町のあそふベイパークで、約1,000本の「玄海つつじ」の苗の植栽が行われました。約100人集まったボランティア参加者達は、指定された山林にスコップで穴を掘り、1本1本丁寧に玄海つつじの苗を植えていきました。

2/25 助け合って生きる ～あなたには何ができますか～



豊玉町の対馬市公会堂で「対馬市地域づくりフォーラム」を開催し、公益財団法人さわやか福祉財団の堀田力会長による基調講演が行われました。また「住民参加による助け合い地域を目指して」と題してパネルディスカッションを行いました。

2/4 ケガをしにくい からだをつくる



美津島文化会館で、VICTORY SUMMITスポーツ医・科学研修講座を開催し、十八銀行陸上部マネージャーの山本聖子氏が「ストレングストレーニング」を、また東京海上日動火災保険(株)の喜多美之氏が「スポーツにおけるリスクマネジメント」と題して講演を行いました。

2/5 歌で 対馬に元気を!!



厳原町の対馬市交流センターで「第10回対馬 島の合唱祭」が行われました。今回で10回目を迎えた合唱祭では、11グループが出演し、各グループ2～3曲ずつ熱唱しました。合唱祭のラストを飾る全体合唱では、出演者全員と会場が一つになって「ふるさと」を大合唱しました。

祝 白寿 おめでとうございます



藤瀬 民枝さん(厳原町)大正7年2月8日生まれ

99歳を迎えられた藤瀬さんに市から褒状とお祝い金が贈られました。これからも長生きしてください。

2/18 私の人生だから！ 健康で楽しい人生を！



厳原町の対馬市交流センターで、北海道夕張市立診療所の元所長で、現在、南日本ヘルスリサーチラボ代表の森田洋之先生による『病院いらずで最期まで暮らせる人と街に共通する三つのこと』と題して講演会を開催しました。健康で暮らすとはどのようなことなのか、熱心に聞き入りました。

3 / 1.6 努力のあかし 「卒業証書」

3月1日、上対馬高校・豊玉高校・対馬高校、6日には虹の原特別支援学校高等部対馬分教室で卒業証書授与式が行われました。豊玉高校では、卒業生を代表して中山舞さんが、3年間の思い出や保護者・先生方への感謝の気持ちを、また在校生へはエールを送り答辞を述べました。各校の卒業生は、それぞれの新しいステージへの第一歩を踏み出し、期待と希望を胸に巣立っていきました。



答辞を述べる中山 舞さん

平成28年度市内高等学校卒業生数

	卒業生	男子	女子
上対馬高校	36	17	19
豊玉高校	15	9	6
対馬高校	173	78	95
虹の原特別支援学校 高等部対馬分教室	2	0	2
合計	226	104	122



チームでつなげた樺のちから

一県中学駅伝新人合同記録会

2月5日、諫早市のトランスコスモスタジアム長崎を発着点として開催された、同大会女子の部（30チーム4区間8k）で、美津島町の雞知中学校駅伝チームが28分20秒で見事優勝の栄冠に輝きました。



左上から富 里衣さん(1年)阿比留 莉胡さん(1年)黒岩 咲良さん(1年)
左下から田中 さくらさん(2年)阿比留 萌愛さん(2年)中尾 晴香さん(2年)

【区間賞】

3区(2km)	中尾 晴香さん	7分18秒
4区(2km)	阿比留 萌愛さん	6分50秒

郷土の思いを樺にこめて

—第66回郡市対抗県下一周駅伝大会—



写真提供：長崎新聞社

2日目9区 区間賞の宮原 卓さん

2月17日から19日までの3日間、第66回郡市対抗県下一周駅伝大会が行われました。42区間407.4kmを11チームが、郷土の思いを背負い健脚を競いました。結果、対馬チームは、総合6位の成績をおさめました。

【区間賞】

2日目9区(11.2km)	宮原 卓さん	35分23秒
最終日4区(9.4km)	扇 育さん	29分05秒